



編集雑記

既刊案内 (特集・主要記事)

〔6月号〕

◎**【特集】**日本オゾン協会 第27回年次研究講演会 ○日本オゾン協会会長 眞柄泰基氏に聞く ○広島大学学術員教授 西嶋渉氏インタビューと環境安全センター紹介 ○「中小規模水道の異臭対策とオゾン処理導入の促進」山村尊房氏 ○「米国におけるオゾン処理の導入事例と今後の展望」池端慶祐 ○座談会「水質測定技術の普及・向上とこれからの水ビジネス～セントラル科学㈱新事業所に眞柄泰基氏を招いて～」◎**【シリーズ】**次代を担う衛生・環境工学者 No.19 龍谷大学理工学部 環境ソリューション工学科 准教授 奥田哲士氏を訪ねて 水環境工学と廃棄物工学の2本を柱に様々なテーマにチャレンジ…水道ネットワーク通信 有村源介 ○「エネルギー小売事業者の省エネガイドライン検討会」の議論が取りまとめられました…経済産業省 ○「地中熱利用にあたってのガイドライン 改訂増補版」について…環境省 ○人とペットの災害対策ガイドラインの配布について…環境省 ○「熱中症環境保健マニュアル」の改訂について…環境省 ○マンション大規模修繕工事に関する実態調査を初めて実施…国土交通省 ○「明日への道標」強盗慶太まかり通る～五島慶太 大東急への代償～(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ○「東京プラリルポ」世田谷の松陰神社、豪徳寺から代官屋敷へ…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ○商業建築における空調設備配管の管種選定動向(2)…配管システム研究会 南宗庵 ○「トピックス」トイレプス工事で特別研修…(株)岡本 ◎「LaCoon」新提案 TOTO便器とセット販売…コマニー(株) ◎「優良事業者認定制度」の第1回認定企業9社を発表!…(一社)全国管洗浄協会 ◎新・撮った写真が5万枚!?◎…IDE研究所 いてこうじ ◎「新連載」見てきたような話⑥ 金髪男はモテない?…低空飛行機 ◎建築着工統計[2018年3月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

〔7月号〕

◎**【シリーズ】**次代を担う衛生・環境工学者 No.20 長崎大学大学院工学研究科 国際水環境工学科 准教授 藤岡貴浩氏を訪ねて 下水処理水飲用再利用に向けて高阻止膜を開発…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎メーター検針・料金徴収のトップカンパニー第一環境㈱新社長・新副社長に聞く(上) 社長に就任した亀井 聡氏…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎夏季の省エネルギーの取組みについて…省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議決定 ○「ダイバーシティ2.0」の検討会提言を取りまとめました…経済産業省 ○「社員の安全と健康が、企業の評価を上げる。一安全衛生優良企業公表制度の認定企業を訪ねて」…厚生労働省 ◎熊本地震に関して、セーフティネット保証4号の指定期間を平成30年9月14日まで延長します…経済産業省 ◎産業廃棄物処理施設の設置、産業廃棄物処理業の許可等に関する状況(平成27年度実績)について…環境省 ◎歩行空間の段差等の情報をデータ化する際のフォーマットを屋内外シームレスな内容に改定しました!…国土交通省 ◎2018年版中小企業白書・小規模企業白書をまとめました…経済産業省 ◎スマホで簡単確認! 身近な河川どれくらい浸水するの?…国土交通省 ◎2016年度(平成28年度)の温室効果ガス排出量(確報値)について…環境省 ○「明日への道標」清里に眠るアメリカ～ポール・ラッシュ 片道切符の使者～(株)日本設備工業新聞社代表取締役社長 高倉克也 ○「東京プラリルポ」国宝 迎賓館赤坂離宮を訪ねて…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「隔月特別連載」ウィーン旅の赤恥 笑辞典(第1回)…弁護士 野平大魚 ◎「トピックス」トイレプス工事で特別研修…(株)岡本 ◎「LaCoon」新提案 TOTO便器とセット販売…コマニー(株) ◎商業建築における空調衛生設備配管の管種選定動向(3)…配管システム研究会 南宗庵 ◎「新連載」見てきたような話⑦ Me Too!!…低空飛行機 ◎プラスチックコーティング鋼管<リユース>のご紹介…流浸工業㈱専務取締役 大久保秀俊 ◎新・撮った写真が5万枚!?◎…IDE研究所 いてこうじ ◎建築着工統計[2018年4月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

次世代モビリティ(移動手段)として空飛ぶクルマが現実味を帯びている。自動車メーカーの若手技術者らによる有志団体カーティベーターが無人仕様の試作機スカイドライブを一般公開した。来年には有人仕様の機体を完成させ、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開会式で聖火台の点灯デモ飛行を実現させるという。

わたしは1982年に上映された近未来のSF映画『ブレードランナー』で空飛ぶクルマをはじめ意識した。酸性雨の降り注ぐロサンゼルスに夜空に四輪車のスピナーが流れ星のように行き来する。工場の煙突から噴き出す炎、アジア系屋台の喧騒、巨大なディスプレイ広告に揺らめく妖艶な着物姿の美女。ギリシャの音楽家ヴァンゲラスが奏でるシンセサイザーの響きと共に冥界風景と呼ばれた幽玄のオープニング・シーンが忘れられない。

原作はフィリップ・K・ディックの『アンドロイドは電気羊の夢を見るのか?』で『エイリアン』の名匠リドリー・スコットが監督した。体力も知性も人類を凌駕する人造人間レプリカントが宇宙基地の奴隷労働から逃走し、ハリソン・フォード演じる特別捜査官=ブレードランナーが追跡する。みずからの意志に反して寿命を4年間と定められたレプリカントの哀しみが全編に漂っていた。

映画で想定されていた近未来は2019年の11月。現実の都市も科学の進化と文明の劣化が表裏一体で加速しているようにわたしには思える。2023年に市販される予定の空飛ぶクルマはどんな風景のなかを飛び交っていくのだろうか。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第345号

平成30年8月1日発行 定価1,000円(本体926円)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884